

# 隣の国・韓国はどんな国？

6月9日（金）菅生小学校にて、国際理解出前講座を開催し、58名が参加しました。

講師は、韓国・<sup>いんちよん</sup>仁川市出身の<sup>やん ひーじょん</sup>梁 熙貞さんです。長く姫路に住んでいる梁さんは、とても流ちょうな日本語で韓国の文化や小学生の生活についてわかりやすく話してくださいました。

参加者の6年生は、韓国の小学生がカラフルなリュックで登校していることや、学校の始業が遅いことに驚きを隠せない様子でした。韓国についての〇×クイズでは、「まる～！」「ばつ！」と大きな声が上がリ、正解が発表されるたびにおおいに盛り上がりました。韓国は日本の隣の国ですが、シャワーだけで湯船にはあまりつからない、結婚しても女性の姓はそのままである、など意外な違いが発見できたようです。



次に、自己紹介の韓国語を教えてもらってペアになって練習しました。前で発表した二組は堂々と韓国語を話すことができました。



後半は、韓国の伝統的なおもちゃで遊びました。日本のめんこのようなタクジ、木の棒を投げてコマを進めるすごろくのようなユンノリなど、短い時間でしたが実際に体験をして楽しむことができました。

最後に梁さんが持参した韓国の太鼓（チャンゴ）で、韓国の民謡“アリラン”を歌って講座を締めくくりました。その後も「日本に来てびっくりしたことは何ですか」「マスクをつけている人はどれくらいいますか」など、たくさん質問も飛び出して、小学生の皆さんの韓国への関心が高まったことが感じられました。